

専門委員会開催報告

専門委員会名	第 9 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 31 年 2 月 28 日(木) 13:30～16:30
開催場所	電力中央研究所 大手町地区 733 会議室
参加人数	16 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、駒幹事、斉藤幹事、佐藤勇幹事、太田幹事、三倉委員、川島委員、村上委員、山村委員、澤田委員、西原委員、可児委員、島田委員、佐野委員、西原委員 オブザーバー: 中原氏(JAEA)
議 事	<p>1. 第 8 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会議事録(案)の確認 前回議事録(案)の確認が行なわれた。</p> <p>2. 「上振れ／現状／下振れシナリオに対するマテリアルバランス評価」について、西原委員から説明がなされ、前回委員会でのコメントに基づいた評価結果が示された。</p> <p>3. 「上振れシナリオに関する論点」について、太田幹事から説明がなされ、グループでの検討内容が紹介された(検討範囲の特定の必要性)。</p> <p>4. 「現状シナリオの設定」について、駒幹事から説明がなされ、グループでの検討内容が紹介された(原子炉新設平坦化、Pu 管理の重要性)。</p> <p>5. 「下振れシナリオの設定」について、斉藤幹事から説明がなされ、グループでの検討内容が紹介された(Pu 燃焼先・使用済 MOX 燃料直接処分の課題)。</p> <p>6. 「人材育成に関する論点」について、佐藤勇幹事から説明がなされ、グループでの検討内容が紹介された(原子力系学生動向、技術者育成に関する体制の重要性)</p> <p>7. 「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会の延長」について、藤田幹事から説明がなされ、今後の委員会の予定(案)が示された。</p> <p>4.その他 ・次回は 2019 年度 4 月 23 日(火)、JAEA・東京事務所で開催することとした。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	

平成 30 年 5 月 2 日

専門委員会開催報告

専門委員会名	第 5 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会
開催日時	平成 30 年 4 月 24 日(木) 13:30~17:00
開催場所	三菱重工業(株) 品川本社
参加人数	21 名 井上主査、藤田幹事、池田幹事、佐藤(聡)幹事、駒幹事、佐藤(勇)幹事、山村委員、澤田委員、津幡委員、西原委員、村松委員、大井川委員、佐野委員、飯塚委員、三倉委員、村上委員、可児委員、川島委員、前田講師(JAEA)、竹内講師(JAEA)、島田オブザーバ(MHI)
議 事	<p>1. 第 4 回「核燃料サイクルの成立性」研究専門委員会議事録(案)の確認 前回議事録(案)の確認が行なわれた。</p> <p>2. 「高速炉サイクル開発の状況—燃料サイクル技術を中心にして—」及び「高速炉 サイクル開発の状況—再処理技術開発—」について、それぞれ JAEA の前田講師 及び竹内講師から紹介された。</p> <p>3. 「原子力の現状 -燃料サイクル-」について、藤田幹事からご紹介いただき、本研 究専門委員会がなすべきことについて議論した。</p> <p>4. その他</p> <p>・井上主査から、核燃料サイクルの成立性を定量的に調査・評価するための「論点」 を各委員から最低一件以上、提示することが提案され、次回委員会で「論点」を持 ち寄り、議論することとなった。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
備 考	